



生きものの“つぶやき”：

「なんでばれたんだ……なかなかやるな」

エッセイ：

潮が引いていたので、散歩がてら干潟の生き物を観察していると、潮溜りのあちこちで波紋が。目を凝らしてみると、それは超高速で泳ぐハゼによるものでした。すぐに逃げて砂に紛れてしまうので見つけるのが難しいですが、しばらくじっとしてからゆ一っくりカメラを近づけると、砂にお腹をくっつけて休むハゼの姿を捉えることができました。私が大きく動くと、びっくりしたように隠れるのが可愛らしかったです。うっかり見つかってしまってきょとんとしていように見えたので、つぶやいてもらいました。母によると、網を置いて足と網で挟みうちにすると簡単に捕まえられるそうです。早すぎるのも考え方だと思いました。(287字)

生きものの紹介：

ハゼ。砂に擬態している。瀬戸内海の干潟に大量に生息している。飛び跳ねるように泳ぎ移動する。少しぬるぬるしている。

撮影場所・日時：

山口県岩国市神道由宇町の干潟 2025年8月11日

応募者の自己紹介：

1. 氏名：吉手川皐月
2. 高校・学年：お茶の水女子大学附属高等学校・1年

審査員からのコメント：

擬態を題材の作品はたくさんありましたが、これはとてもよくテーマを表していると思います。コメントも「、、、なかなかやるな」を加えたことで味があります。

これは見つけにくいです。まさにつぶやきの通り。